

# CASBEE® 広島

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

<b>1-1 建物概要</b>		<b>1-2 外観</b>	
建物名称	IGLナーシングホーム信愛の郷	階数	地下1F地上2F
建設地	広島市南区本浦町334番12、乙334	構造	RC造
用途地域	第一種低層住居専用地域、防火地域	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2021年1月31日
敷地面積	8,983 m <sup>2</sup>	作成者	安藤 森
建築面積	2,749 m <sup>2</sup>	確認日	2021年2月2日
延床面積	5,898 m <sup>2</sup>	確認者	前岡智之

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

<b>2-1 建築物の環境効率(BEEランク&amp;チャート)</b>	<b>2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)</b>	<b>2-3 大項目の評価(レーダーチャート)</b>
--------------------------------------	---	-----------------------------

**BEE = 1.3** ★★★★★ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

**標準計算**

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆ 100%超: ☆☆☆

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

**2-4 中項目の評価(バーチャート)**

**Q 環境品質** **Qのスコア = 3.4**

**Q1 室内環境** **Q1のスコア = 3.1**

音環境 3.0 温熱環境 3.2 光・視環境 3.0 空気質環境 3.2

**Q2 サービス性能** **Q2のスコア = 3.1**

機能性 3.5 耐用性 2.8 対応性 2.8

**Q3 室外環境(敷地内)** **Q3のスコア = 4.1**

生物環境 3.0 まちなみ 5.0 地域性 4.0

**LR 環境負荷低減性** **LRのスコア = 3.2**

**LR1 エネルギー** **LR1のスコア = 3.2**

建物外皮の N.A. 自然エネ 4.0 設備システ 3.0 効率的 3.5

**LR2 資源・マテリアル** **LR2のスコア = 3.1**

水資源 3.4 非再生材料の 3.2 汚染物質 2.7

**LR3 敷地外環境** **LR3のスコア = 3.2**

地球温暖化 3.6 地域環境 3.1 周辺環境 3.1

**3 広島市の重点項目** **重点項目の総平均スコア = 3.2**

「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.3	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 3.0	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 / トップライト及び中庭の採用 // 計画的に設備システムの運用を図る / 節水型機器を採用する /	設計の計画上特段に配慮した事項 / 適切な駐車場規模の確保と効率的な運用を図る /	設計の計画上特段に配慮した事項 / /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される